

# 連携協働通信「架け橋」

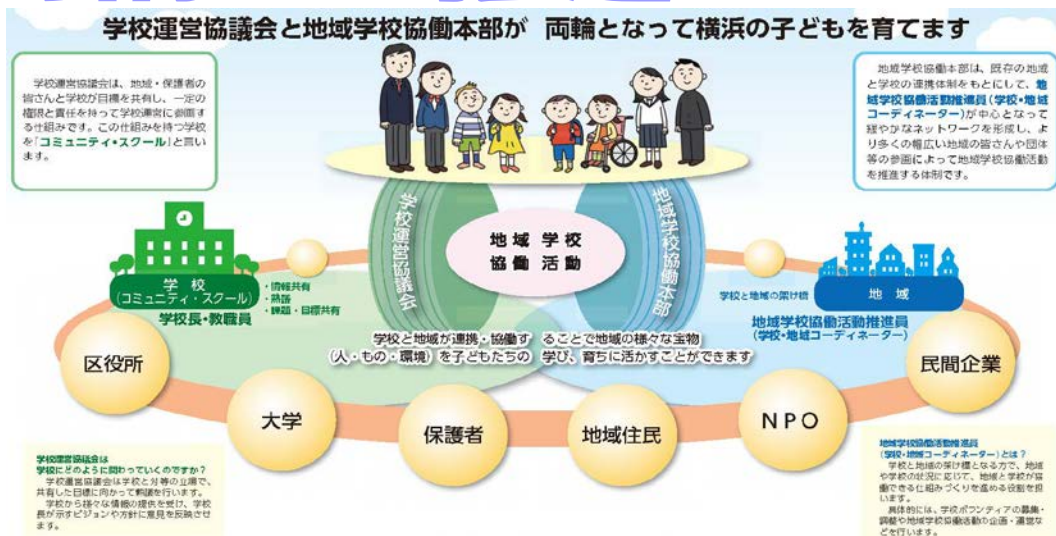
平成31年4月26日

横浜市教育委員会 学校支援・地域連携課 発行 NO. 3

各学校や地域における地域学校協働活動の推進を目的に、地域と学校の連携・協働に関する情報を発信する連携協働通信「架け橋」を発行します。

平成31年度より、「学校運営協議会」が学校支援・地域連携課の所管となりましたので、昨年度までの「学校運営協議会ニュース」における情報や内容も「架け橋」で発信していきます。

## 両輪での推進



社会や学校を取り巻く環境が複雑、多様化している中で、子どもに関する課題を解決して、横浜の子どもたちの豊かな成長を実現するために、地域と学校が連携・協働していく必要があります。横浜市では、学校運営協議会と地域学校協働本部が両輪として地域と学校が連携・協働していく体制を推進していきます。

### Q 地域と学校の連携・協働は、どうして大切か？

A これからの社会においては、子どもたちの教育は学校だけで行うのではなく、地域と学校が学校教育目標や教育ビジョンを共有して一体となって子どもの成長を育んでいくことが重要です。子どもや学校の抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、学校だけではなく、社会総がかりでの教育の実現が不可欠です。

### ☆地域と学校が連携・協働することにより・・・

- 地域や保護者の方々が学校教育に参画することで、子どもたちの教育活動が充実します。
- 地域や保護者の方々と学校が顔の見える関係となり、学校の理解者、協力者が増えます。
- 地域の方々の交流が活発になり、地域の方々同士のつながりがより広く、深くなります。

## 学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)の募集

本年度も、地域と学校の連携・協働を推進するために、地域と学校を繋ぎ、総合調整を行う「学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)」の養成講座を開催いたします。本講座は、推薦元の学校で学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)として活動することを目標にプログラムを組んでおり、年間5回、開催します。



学校・地域コーディネーターがまだいらっしゃらない学校におかれましては、ぜひこの機会に学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)としてご活躍いただきたい方について推薦をお願いいたします。

○受講者の方には、養成講座全5回の出席をお願いしています。

○第1回目の養成講座は、6月10日(月)14時より、花咲研修室で開催する予定です。

○平成30年度末現在、267校の学校・地域コーディネーターの方を養成しました。

※「学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)養成講座」は、4月19日(金)より募集を開始しています。締め切りは、5月28日(火)となります。詳しくは、平成31年4月19日(金)に学校便利帳で発出しました文書(教学第106号)をご覧ください。

## 放課後学び場事業の募集

教育委員会では、「放課後学び場事業」を実施しています。本事業は、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていなかったりする児童・生徒を対象に、大学生や地域住民等の協力による学習支援活動を実施し、子どもたちの学習習慣の確立と基礎学力の向上を図ることで、子どもたちの自己肯定感や将来の夢を育むことを目的としています。平成28年度より、中学校を対象に実施が始まり、本年度から小学校も対象となりました。中学校はすでに2月に実施校を募集していましたが、追加募集いたします。

つきましては、4月22日(月)に学校便利帳で発出しました文書(小学校対象：教学第120号、中学校対象：教学第118号)をご覧ください。本事業の実施を希望される場合は、申請書に必要事項をご記入の上、申請していただくようお願いします。



## 学校運営協議会について

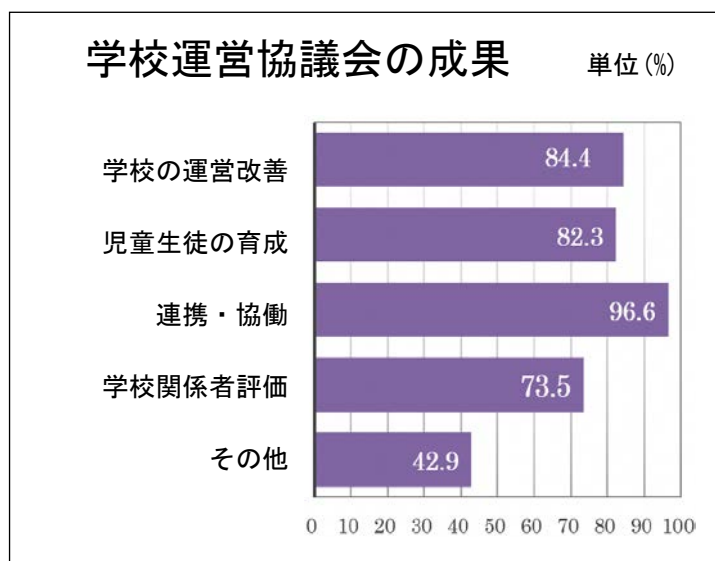
### 「連携・協働に成果がある」は、96.6%

学校運営協議会を設置していることで、地域と学校の連携・協働に成果があったと回答した学校が96.6%にのびります。

連携・協働することによって、授業や行事が充実したり、地域との防災活動がスムーズに進んだりしたなどと報告されました。

また、学校関係者評価に成果を上げたとして回答した学校は、73.5%ですが、授業参観などの前に評価項目を知らせ、委員が授業を見る視点を明確にして、より精度の高い評価となるようにした学校や、多くの方から評価を得るために電子申請システムでの評価を検討している学校があることなどが分かりました。

平成30年度 学校運営協議会設置校 実施報告書より



### 210校が学校運営協議会設置校に (平成31年4月1日現在)

小学校 151校 (全小学校の44.4%)      特別支援学校 2校 (全特支学校の15.3%)  
中学校 53校 (全中学校の36.3%)      高等学校 2校 (全高等学校の22.2%)

#### 港南台ひの特別支援学校

特別支援学校で2校目の学校運営協議会設置校になりました！

港南台ひの特別支援学校は児童生徒数206名(小学部(78名)中学部(58名)高等部(70名))教職員数155名です。

小中高の12年間の一貫した教育を行い、障害のある子どもたちの自立と社会参加を目指しています。

地域や近隣校、関係諸機関との連携を推進しており、PTAやひまわりボランティアを中心に、障害のある人たちが地域の中で理解されながら、開設宣言にある「地域とともに歩み人の集まる楽しい学校」となるように地域と学校との架け橋となる活動を行っています。

学校運営協議会を設置したことで、地域との連携・協働のさらなる推進を目指しています。

## 【教職員対象】「地域と学校の連携・協働に関する研修」のお知らせ

<日時> 〔東部・南部方面〕平成31年5月17日(金) 15:00~16:45 花咲研修室 201~203  
〔西部・北部方面〕平成31年5月22日(水) 15:00~16:45 花咲研修室 301、302

<目的> ・地域と学校の連携・協働に向けて、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」が両輪として、一体となって活動を進めていくことを理解する。

・各校における地域と学校の連携・協働の方向性を明らかにする。

### <主な内容>

○横浜市における「学校運営協議会」「地域学校協働本部」の推進について

○グループ協議「これからの連携・協働の推進に向けた各校の取組の方向性について」

平成31年4月15日の  
学校便利帳で募集  
申込期限  
平成31年5月10日(金)

### 本年度の主な年間研修予定

※場所はすべて花咲研修室

- |                        |                                  |
|------------------------|----------------------------------|
| ○ <u>学校運営協議会設置校研修</u>  | 6月21日(金) 2月13日(木)                |
| ○ <u>学校運営協議会未設置校研修</u> | 〔西部・南部〕11月7日(木) 〔東部・北部〕11月14日(木) |
| ○ <u>地域学校協働活動研修</u>    | 地域学校協働活動フォーラム 9月19日(木)           |
|                        | 地域と学校の連携・協働に関する研修                |
|                        | 〔東部・南部〕1月14日(火) 〔西部・北部〕1月16日(木)  |

## リーフレットの発行



地域と学校の連携・協働の推進に向けて、リーフレット「地域とともに子どもを育む学校づくり」を発行しました。4/12(金)のカリキュラム・マネジメント推進協議会において、各校に3部配布しておりますので、ご活用ください。

※「横浜市 学校・地域連携推進」を検索していただくと、横浜市教育委員会HPよりダウンロードできます。

☆教職員の方々だけでなく、学校・地域コーディネーターや地域協力者の方々にも、ぜひ周知をお願いします!!